

巴商会、YHC、ヒメジ理化の水素事業 水素社会推進法に基づく価格差に着目した支援制度に認定

—福島県内における低炭素水素の製造・貯蔵・輸送・販売—

株式会社巴商会(以下「巴商会」)、株式会社やまなし水素ジェンカンパニー(以下「YHC」)、ヒメジ理化株式会社(以下「ヒメジ理化」)の3社は、水素社会の実現に向け、低炭素水素の製造から貯蔵・輸送・販売に至るやまなしモデルP2Gシステムの取り組みを推進してきました。

同取り組みが「脱炭素成長型経済構造への円滑な移行のための低炭素水素等の供給及び利用の促進に関する法律(水素社会推進法)」に基づく価格差に着目した支援^{※1}の対象として、経済産業省より、本日認定されました。

福島を地域水素サプライチェーン構築のフロントランナーとするべく、ヒメジ理化での半導体用石英ガラス製品製造向け水素利用の拡大に加え、田村市及び浪江町にて水素供給事業を創生し、2つの連携した水素供給ハブとすることで供給安定性の高い低炭素水素サプライチェーンを構築します。

低炭素水素の製造、利用の両面で福島イノベーション・コースト構想の推進に貢献していきます。

^{※1} 認定を受けた低炭素水素等供給事業者が認定計画に従って継続的に低炭素水素等の供給を行うため、低炭素水素等の価格(基準価格)と既存の原燃料の価格(参照価格)の差額を15年にわたり支援する制度

1. 認定日

2026年3月27日(金)

2. 認定を受けたプロジェクト

概 要
<ul style="list-style-type: none"> ・ YHC 及びヒメジ理化は、水素製造 SPC を設立し、水素供給事業を担う。 ・ 水素製造 SPC は、ヒメジ理化株式会社田村工場及び福島水素エネルギー研究フィールドに水素供給事業所を設け、水の電気分解により低炭素水素を製造する。 ・ 製造した水素は、ヒメジ理化株式会社が製造する石英ガラスの加工工程における熱源として利用されるほか、巴商会を通じて周辺地域に供給される。
低炭素水素等の種類
低炭素水素
助成期間中の低炭素水素等の供給量（年間）
1,177トン/年
実施期間
2028年4月～2055年3月

3. 主な水素利用事業者

利用事業者名	利用用途
ヒメジ理化株式会社・同グループ会社	水素バーナー
住友ゴム工業株式会社	水素ボイラー
トヨタエルアンドエフ東京株式会社	水素ステーション (海の森水素ステーション)
東京電力ホールディングス株式会社	東京電力グループが、地域で消費する化石燃料の一部代替として利用することを計画



以 上

問い合わせ先

【認定供給等事業者に関する問い合わせ先】

- ・株式会社やまなし hidroジェンカンパニー
住所：山梨県甲府市丸ノ内 1-6-1 山梨県庁北別館 5F
TEL：055-288-9550
- ・ヒメジ理化株式会社
住所：福島県田村市常葉町山根字月ノ田和 7 2 - 7
TEL：0247-66-0034（担当：事業プロジェクト推進部）
- ・株式会社巴商会
住所：東京都大田区蒲田本町 1-2-5 ネクストサイト蒲田ビル
TEL：03-3734-0511

【主な水素利用事業者に関する問い合わせ先】

- ・住友ゴム工業株式会社
担当：広報部 藤井 謙作
TEL：078-265-3004
- ・トヨタエルアンドエフ東京株式会社
担当：FC プロジェクト 鈴木 伸佳
TEL：080-9023-5277
- ・東京電力ホールディングス株式会社
担当：東京電力リニューアブルパワー株式会社 広報 G
TEL：03-6373-1111（代表）